

## 会 議 録

会議の名称	平成27年度第10回 藤岡地域会議
開催日時	平成28年2月23日午後6時30分開会・午後7時43分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新斎場建設地の決定について（斎場整備室報告）</li> <li>・まちづくり実働組織設立に向けた意見交換会について</li> <li>・その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木市市民会議第10回全体会出席報告</p>
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○担当課	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）新斎場建設地の決定について（斎場整備室報告）</p> <p>&lt;説明&gt;</p> <p>担当課に対し、協議事項の説明を求めた。</p> <p>資料に基づいて説明した。</p>
◎会長	委員に対し、意見を求めた。
◎A委員 ○担当課	<p>反対されている方の主な反対理由は何か。</p> <p>施設に対する心理的な嫌悪感や土砂災害警戒区域に位置していることが主な反対理由と捉えている。</p>
◎B委員	<p>反対運動について、新聞報道された。「地元の皆様へ斎場建設に関する理解を求めてきた」との話があったが、この事業を実施するにあたり、行政側に執行力はあるのか。また、立地について、半径何メートルの地権者の同意が必要となるなどの法的規制が存在するのか。加えて、この事業はいつ頃の完成を目指しているのか。</p>
○担当課	<p>斎場建設に際して、地元同意は法的要件とならないが、地元の同意を得ることが望ましいので、引き続き努力していきたい。完成時期については、現在のところ</p>

	<p>ろ、当初の目標に比較すると24か月遅れの状況であるが、建設地は市有地であるため、スケジュールの短縮が見込めるとされる。都市計画決定などの必要な事務手続きを精査した後に、具体的スケジュールをあらためて公表したいと考えている。</p>
○担当課	<p>候補地地元住民の同意の件についてだが、戸別訪問は行ったが、そこで賛成か反対かという確認はしていないということを補足させていただく。各戸を訪問し丁寧に説明をする中で、「概ねの方は建設に対する理解を頂いている」という感触であったところから、建設地の最終的な判断につながった。</p>
◎C委員	<p>斎場は、いわゆる迷惑施設に該当すると考える。多くの場合、地元への見返りを合意形成の手段とするものだが、今回の最終的な建設地に対し、対象エリアの整備を含めた将来的な姿を示しているのか。</p>
○担当課	<p>地元説明会の中で施設周辺整備のことを説明したいと考えていたが、その話をすれば建設地が決定したものと捉えられてしまうため、控えていた。今回場所が決定されたので、地元自治会代表窓口と市の間で、施設整備に伴う問題点等を協議しながら対応を進めていきたいと考えている。</p>
◎会長	<p>なお、本市として、近年建設の火葬場は迷惑施設でないと考えている。よって、見返り事業ではなく、斎場建設に関連する周辺整備事業を実施する考えである。</p> <p>他に意見等がないため、担当課の退席を求めた後、次の議事に入ることを述べた。</p>
◎会長	<p>(2) まちづくり実働組織設立に向けた意見交換会について &lt;説明&gt;</p>
◎会長	<p>事務局に対し、協議事項の説明を求めた。</p>
○事務局	<p>資料に基づいて説明した。</p>
◎会長	<p>&lt;質疑・意見&gt;</p> <p>委員に対し、意見を求めた。</p>
◎会長	<p>質問が出ないので私から確認だが、意見交換会の進行については、どのようになるのか。</p>
○事務局	<p>進行役は、地域まちづくりセンター所長が務めることとし、意見交換の場面の質疑に対しては、必要に応じて地域会議委員、まちづくりセンターからお答えすることとしたい。</p>
◎会長	<p>アンケートの内容については、まだ修正が可能だがこの内容でよろしいか。</p>
○事務局	<p>この会議の場に限らず、一度お持ち帰りいただき、お気づきの点があれば明日中に事務局へご連絡いただくことをご提案させていただく。</p>
◎B委員	<p>アンケートは、無記名アンケートの造りとなっているが、「まちづくり実働組織に加入し、活動に参加してみたいと思いますか。」という設問が設けてある。実働組織に積極的に参加いただける方を把握するために、記名も選択できるようにした方が良いと考える。</p>
◎会長	<p>事務局としては、再度、書面により設立準備会への参画の意思を問う機会を設</p>

○事務局	<p>けることを考えているためこのように作成したと考えるが、事務局いかがか。</p> <p>無記名のアンケート案をお示ししたのは、実働組織設立準備会の立ち上げに向けた意向調査を新年度に改めて実施する想定の中で、今回のアンケートは、意見交換会の感想や説明の理解度などの感触をつかむ目的のものと考えていたからである。しかし、地域会議のご意見として、記名欄を設けるべきとなれば、対応も可能であるのでご協議いただきたい。</p>
◎会 長	<p>記名も選択できるようにアンケートの様式を変更するというのでよろしいか。</p>
◎委 員	<p>—異議なしの声—</p>
○事務局	<p>では、団体名、氏名及び連絡先の記入欄を設けるよう修正作業をさせていただきます。</p>
◎会 長	<p>確認だが、意見交換会当日は、委員は何時頃に会場に到着すれば良いのか。</p>
○事務局	<p>午前9時30分から9時45分頃までにお越しいただきたい。</p>
◎会 長	<p>他に意見等がないため、次の議事に入ることを述べた。</p>
◎会 長	<p>(3) その他</p> <p>委員に対し、その他の協議事項の有無について確認した。</p>
◎C委員	<p>—栃木市市民会議第10回全体会の出席報告—</p>
◎会 長	<p>他に意見等が無いため、議事の終了により、以降は事務局が進行する旨を述べた。</p>
○事務局	<p>4 その他</p> <p>委員に対し、その他連絡事項等の有無を確認した。</p>
◎D委員	<p>藤岡地域自治会連合会主催講演会が無事に開催できたことに対するお礼を述べた。</p>
	<p>(事務局から)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体推薦委員（1号委員）の母体団体退会等に伴う地域会議委員辞職等の手続きについて</li> <li>・来年度の藤岡地域会議開催日程を次回の審議事項とすることについて</li> <li>・藤岡地域会議だより第3号の発行について</li> <li>・2月27日開催のまちづくり実働組織設立に向けた意見交換会を合同部会活動扱いとすることについて</li> <li>・栃木市小中学校学区審議会答申概要について</li> </ul> <p>以上5点について、連絡を行った。</p>
○事務局	<p>次回会議は、3月22日（火）午後6時30分から開催することを連絡した。</p>

○事務局	5 閉会 午後7時43分をもって第10回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。
------	---

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	飯 塚 俊	委 員	井 岡 治
委 員	池 田 昇	委 員	石 川 悦 史
委 員	小笠原 義 仁	委 員	齋 藤 久 美
委 員	田 熊 豊 和	委 員	毛 塚 麻由美
委 員	福 地 智 子	委 員	山土家 光 幸
委 員	萩 原 繁	委 員	町 田 佳 子

欠席者（委員）

委 員	田 村 孝 子	委 員	酒 井 一 則
-----	---------	-----	---------

出席者（事務局職員）

藤岡総合支所

田 中 徹（藤岡総合支所長）

（藤岡地域まちづくりセンター）

飯 塚 勝（地域まちづくり課長）

山 市 進（同 主幹）

亀 田 ミユキ（同 主査）

五十畑 文 寛（同 主査）

出席者（担当課）

生活環境部

若 菜 博（斎場整備室長）

大豆生田 雅志（同 室長補佐）

栃 木 良 彦（同 主任）